

自立支援協議会における評価根拠

■自立支援協議会における主な機能の1つに「評価機能」があり、下記について評価を行うことが規定されている。【厚生労働省 障発0328第8号より】

- (1) 基幹相談支援センターの事業実績の検証
- (2) 市から障害者相談支援事業の委託を受ける事業者が作成する事業運営等の評価

■また、基幹相談支援センター、サポートセンター沼南は国・県補助金の対象事業となっており、補助金の実施要綱である「重層的支援体制整備事業実施要綱」において、自立支援協議会における事業内容評価が規定されている。

【重層的支援体制整備事業実施要綱 別添2 包括的相談支援事業実施要領 別記1の2の1 障害者相談支援事業】

指定特定相談支援事業者又は指定一般相談支援事業者に委託する場合には、事業運営の中立性・公平性を確保する観点から、市町村が設置する自立支援協議会において、委託事業者の事業計画等について、事業評価を行う等の措置を講じることが適当である。

【重層的支援体制整備事業実施要綱 別添2 包括的相談支援事業実施要領 別記1の2の2 基幹相談支援センター】

市町村は、基幹相談支援センターを設置又は委託するに当たっては、協議会等において、設置方法や実施する事業内容の事業の実績の検証等を行うこと。

評価の目的

松戸市の相談支援の中心的な役割を担う委託相談事業所について、その事業運営や活動状況を評価し、より良い事業運営等へ結びつけ、事業の質の向上を図ることを目的とする。

評価期間

令和4年度事業 【令和4年4月1日～令和5年3月31日】

1. 自己評価

時期: 4月

対象: 中央基幹相談支援センターCoCo、小金基幹相談支援センターおんぷ、
常盤平基幹相談支援センターふれあい、サポートセンター沼南

内容: 評価項目ごとに4段階の自己評価を行うと共に、詳細を記載する。

2. 書類審査

時期: 5月中旬

内容: 自己評価結果を各委員へ郵送。書類審査を行う。

評価者: 地域自立支援協議会評価担当委員5名

3. 評価会(ヒアリング審査)

時期: 5月下旬

内容: 自己評価結果の正しさの検証や、書類審査を補完するために各事業所からヒアリング審査を行う。

評価者: 書類審査と同様

4. 地域自立支援協議会(評価の確定)

時期: 7月～8月予定 令和5年度第1回地域自立支援協議会

内容: 地域自立支援協議会評価担当委員、による評価結果をベースとして審議した上で最終的な評価を確定する。

令和4年度事業 事業評価(案)

【 法人名・事業所名記入 】

各項目共通の評価指標

- 4 : 独自性や積極性が見られ、求められる水準を大きく上回る記述が読み取れる
- 3 : 求められる水準を十分に満たす記述が読み取れる
- 2 : 求められる水準を満たす記述が読み取れない
- 1 : 求められる水準を大きく欠いている、または水準に関する記述が欠如している

松戸市

令和5年 月

※対象項目は別添「評価対象項目一覧」を参照の上、該当項目のみご回答ください

1. 運営体制

評価項目	自己評価欄	委員評価欄		
		4段階評価記入	評価する点	改善を求める点
①利用者が利用しやすい相談体制が組まれているか。	4段階評価記入			
ア. 窓口開設時間【自由記入】				
イ. その他【任意・自由記入】				
ウ. 主担当職員が不在の場合でも対応できるように職員間で共有できる体制を取っているか。【いる場合詳細記入】				
②個人情報保護の徹底を行っているか。	4段階評価記入			
ア. 個人情報の収集及び提供に関して、本人の承諾を得た上で関係機関と連携しているか。【いる場合詳細記入】				
イ. 個人情報の管理のために行っている具体的な方法 安全な保管場所(鍵・パスワード付)や管理の方法など【自由記入・ケース記録の保管状況がわかる写真の提出】				
ウ. 記録等の廃棄方法について内部規定【自由記入】				
エ. その他【任意・自由記入】				
③事業所の周知を行っているか。	4段階評価記入			
周知のために行っている具体的な方法【自由記入】				

2. 人員体制

評価項目	自己評価欄						委員評価欄		
							4段階評価記入	評価する点	改善を求める点
①多様なニーズに対応できる経験のある職員の確保を行っているか。	4段階評価記入								
ア. 常勤換算【自由記入】									
イ. 職員体制【自由記入】	氏名	常勤・非常勤	勤務日数(週)	経験年数	資格	主な担当業務			
令和4年4月1日時点									
【案】ウ. 健康・医療分野の相談に対応できる体制【医療資格職の配置の有無や、関係機関(在宅医療・介護連携支援センター等)との連携による対応など記入】									
【案】②人材の安定的な確保にあたり、労働環境の整備に努めているか。	4段階評価記入								
ア. メンタルヘルス対策【自由記入】									
イ. 時間外労働の削減等【自由記入】									
③多様なニーズに対応できるよう職員の人材育成を行っているか。	4段階評価記入								
ア. 研修等【自由記入】									
イ. その他【任意・自由記入】									

3. 業務内容

(1) 総合的・専門的な相談支援

評価項目	自己評価欄	委員評価欄		
		4段階評価記入	評価する点	改善を求める点
①相談内容を把握・分析し、適切な対応を行っているか。	4段階評価記入			
ア. 相談件数【障害福祉課で作成】	別紙「参考資料」参照			
イ. 他の委託事業所と比較した相談件数の特性と、当該事業所における相談内容の主な特徴を把握・分析した上で、支援する際工夫をしていること【自由記入】				
ウ. その他【任意・自由記入】				
②相談事例の解決のために、進捗管理や他分野との連携等、必要な対応を行っているか。	4段階評価記入			
ア. 解決困難な相談事例について進捗管理を定期的に行っているか。【いる場合詳細記入】				
イ. 支援機関と連携して対応した相談事例（最も解決困難だったもの）の概要及び対応内容【1事例記入】				
ウ. ひきこもり事例の概要及び対応内容【1事例記入】				

③地域における関係機関のネットワーク構築を行っているか。	4段階評価記入			
ア. 地域の相談機関との連携強化を目的とした研修や会議の開催【日程・内容・参加者数を記入】				
イ. 職員が依頼に基づき参加した関係機関における会議等【日程・テーマを記入】				
④地域生活支援拠点として、相談機能の充実を図っているか。	4段階評価記入			
緊急一時保護における、相談、事前登録、緊急利用の調整【1事例記入】				
⑤地域の社会資源について把握を行っているか。	4段階評価記入			
社会資源に関する情報の収集方法【自由記入】				
⑥計画相談支援事業所へのサポートを行っているか。	4段階評価記入			
ア. 相談支援実務に関する専門的な指導、助言を行ったか。その場合の対応【1事例記入】				
イ. 研修等講師の実施【日程・テーマを記入】				
⑦権利擁護を行っているか。	4段階評価記入			
成年後見、虐待、差別について適切な機関への連絡を行っているか。連絡を行っている場合の対応【1事例記入】				

(2)他機関の人材育成

評価項目	自己評価欄	委員評価欄		
		4段階評価記入	評価する点	改善を求める点
研修会などを実施し、地域の相談支援事業者の人材育成を図っているか。	4段階評価記入			
ア. 自身の事業所が開催した人材育成に関する研修等【日程・内容・参加者数を記入】	相談支援専門員スキルアップ研修及びそれ以外の研修等ありましたらご記入ください。			
イ. その他【任意・自由記入】				

(3)松戸市地域自立支援協議会支援事業

評価項目	自己評価欄	委員評価欄		
		4段階評価記入	評価する点	改善を求める点
積極的に地域自立支援協議会運営に関わっているか。	4段階評価記入			
ア. 各専門部会の会議資料や議事録の作成、会場設営等を行っているか。				
イ. その他【任意・自由記入】				

(4) 虐待防止業務

評価項目	自己評価欄	委員評価欄		
		4段階評価記入	評価する点	改善を求める点
関係機関と連携しつつ、適切かつ迅速に対応しているか。	4段階評価記入			
ア. 24時間対応が取れる体制構築の具体的方法【自由記入】 ※中央基幹のみ記入				
イ. 虐待に関する件数【障害福祉課で作成】	別紙「参考資料」参照			
ウ. 通報を受け安全確認や必要な対応を行った事例の概要と対応内容【1事例記入】				
エ. センターが開催した権利擁護に関する講演会等【日程・内容・主な参加者層・参加者数を記入】 ※中央基幹のみ記入				
オ. その他【任意・自由記入】				

(5) 差別防止業務

評価項目	自己評価欄	委員評価欄		
		4段階評価記入	評価する点	改善を求める点
関係機関と連携しつつ、適切かつ迅速に対応しているか。	4段階評価記入			
ア. 差別に関する相談件数【障害福祉課で作成】	別紙「参考資料」参照			
イ. アが1件以上の場合、最も支援困難な事例の概要及び対応内容【1事例記入】				
ウ. その他【任意・自由記入】				

(6)その他の業務

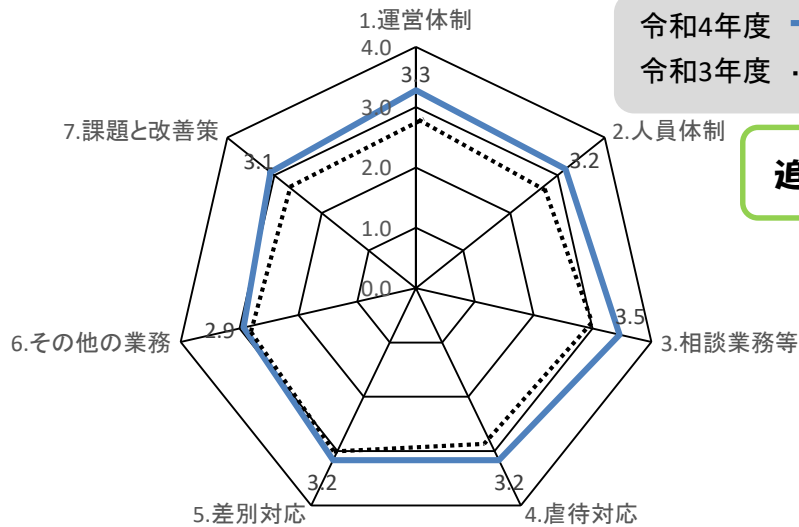
評価項目	自己評価欄	委員評価欄		
		4段階評価記入	評価する点	改善を求める点
①地域移行・地域定着支援・居住サポート事業	4段階評価記入			
ア. 地域個別ケア会議の開催【日程・内容・参加者数を記入】				
イ. 障害者支援施設や精神科病院等に入院・入所している人について、生活へ向けたコーディネート、ネットワーク作りを促進した事例があった場合の対応【1事例記入】				
ウ. 居住サポート事業(入居支援・調整)【1事例記入】				
②障害支援区分認定調査の実施	4段階評価記入			
実施件数	(例)実施0件／申請0件 ※実施と申請に差がある場合は理由を記入			障害福祉課のみ記入
③計画相談支援事業所としてではなく、総合相談の延長としての困難ケースのサービス等利用計画の作成等	4段階評価記入			
作成した場合、その対応内容【自由記入】				障害福祉課のみ記入

④セルフプランの主旨に鑑み、利用者本人のエンパワーメントの視点に立ってサポートできているか。	4段階評価記入			
セルフプランの作成補助の対応方針や留意しているポイント【対応方針等を記入】				
⑤独自で実施するその他事業についての工夫があるか。	4段階評価記入			
独自事業の具体的取り組み【任意・自由記入】				

4. 課題及び改善策

評価項目	自己評価欄	委員評価欄		
		4段階評価記入	評価する点	改善を求める点
①委託相談事業所運営上の課題の認識及び改善策の方向性は的確か。	4段階評価記入			
ア. 運営上の課題【自由記入】				
イ. 改善策【自由記入】				
②松戸市(地域)の課題の認識は的確か	4段階評価記入			
松戸市(地域)の課題【自由記入】				

〇〇基幹相談支援センター 令和4年度事業評価結果の概要(案)



追加

追加

【委員コメント(抜粋)】

- 様々なケースについて情報共有、対応できている点を評価
- 内部研修の実施を評価
- 相談業務の質を維持できている。
- 柔軟な対応ができている。
- 居住サポートについて、丁寧な取り組みを評価
- 独自で実施するその他の事業〇〇について、継続的に取り組んでほしい。
- 連携のあり方を見直しては。

評価点内訳					
項目	点数		評価基準	点数	
1 運営体制			① 利用しやすい相談体制		
			② 個人情報保護の徹底		
			③ 事業所の周知		
2 人員体制			① 経験のある職員の確保		
			② 労働環境の整備		
			③ 職員の人材育成		
3 相談業務等			(1) 総合的・専門的な相談支援	① 相談内容を把握・分析し、適切な対応を行っているか。	
				② 相談事例の解決のための進捗管理や他分野との連携等	
				③ 地域における関係機関のネットワーク構築	
				④ 地域生活支援拠点としての相談機能の充実	
				⑤ 地域の社会資源の把握	
				⑥ 計画相談支援事業所へのサポート	
⑦ 権利擁護					
(2) 他機関の人材育成	研修会などによる地域の相談支援事業者の人材育成				
(3) 松戸市地域自立支援協議会支援事業	地域自立支援協議会運営への関わり				
4 虐待対応		(4) 虐待防止業務	関係機関との連携による適切かつ迅速な対応		
5 差別対応		(5) 差別防止業務	関係機関との連携による適切かつ迅速な対応		
6 その他の業務			(6) その他の業務	① 地域移行・地域定着支援・居住サポート事業	
				② 障害支援区分認定調査	
				③ 総合相談の延長としての困難ケースのサービス等利用計画の作成等	
				④ 利用者本人のエンパワーメントの視点でのサポート	
				⑤ 独自で実施するその他事業についての工夫	
7 課題と改善策				① 委託相談事業所運営上の課題の認識及び改善策の方向性	
				② 松戸市(地域)の課題の認識	